

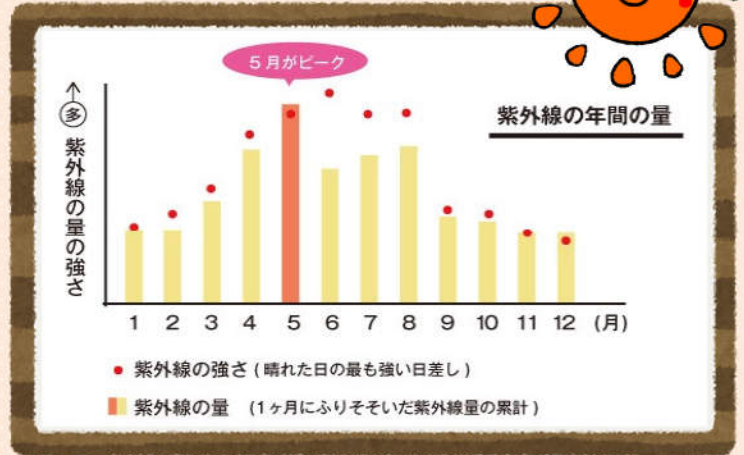
紫外線対策は年間を通して必要??



紫外線対策は、年間を通して行うことが必要です。

夏の強い日射しの印象が強い紫外線ですが、実は、年間を通して降り注いでいることがわかっているからです。(右図グラフ)

紫外線量が1番多いと言われているのは5月ですが、冬でもその半分~3分の1の紫外線量があるので気を抜くことはできません。意識しないと、日焼けをする可能性は1年中あるということですね。そのようなことを避けるため、年間を通して紫外線対策を行うことを心掛けましょう!



オゾン層破壊 = 紫外線が強くなる!



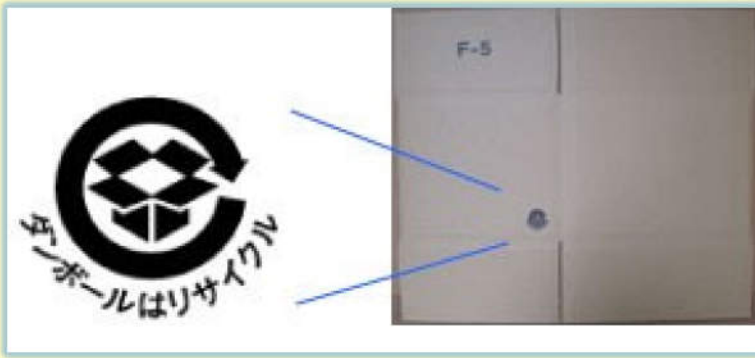
昔、地球にオゾン層がなかった時代、太陽からの紫外線が地上に降り注がれ、生物は生存できませんでした。そして、オゾン層ができたことによって紫外線がカットされ、生命が誕生し、現在のような地球になったのです。そして今、地球を紫外線から守ってくれているオゾン層が人間の手によって破壊され、生命誕生以前の地球になろうとしています。

もうすぐ京都三大祭りの葵祭です



わが国の祭のうち最も優雅で古趣に富んだ祭として知られています。賀茂御祖神社(下鴨神社)と賀茂別雷神社(上賀茂神社)の例祭で、古くは賀茂祭、または北の祭りとも称し、平安中期の貴族の間では、単に「祭り」と言えば葵祭のことをさすほど有名でした。この祭の特徴は、平安時代以来、国家的な行事として行われてきたので、わが国の祭のなかでも、数少ない王朝風俗の伝統が残されているということです。賀茂祭が葵祭と呼ばれるようになったのは、すべて葵の葉で飾るようになって、この名があると言われています。午前10時30分京都御所を出発、全長700メートルの行列が下鴨神社を経て、上賀茂神社へ向かいます。

このマークご存じですか？



弊社ではリサイクルマークの推奨を行っております。
社内で使用しているゴミ箱にも入っています。
(取って縁取り以外本体は紙製品でできております。)
リサイクルマークはこのマークの他にも色々あります♪



アルミ アルミ缶	スチール スチール缶	紙 紙製容器包装
プラ プラスチック製 容器包装	PET PET ペットボトル	Ni-Cd Ni-Cd ニッケル・カドミウム 蓄電池
紙パック 牛乳パック	ダンボール ダンボール製 容器包装	エコ エコマーク



リサイクル出来るものはリサイクルをして、資源を大事にしていきたいものです♪

赤珊瑚密漁で海底が”砂漠”のように...魚はいなくなり生態系も破壊

小笠原諸島の周辺海域で密漁されているサンゴは希少な宝石サンゴであり、その背景には中国周辺海域での密漁による資源の枯渇と、それによる中国国内での密漁と販売の規制強化と価格高騰がある。

日本で大規模に密漁が行われるようになったきっかけは、2013年の末に中国のある船主が日本近海で大量の赤サンゴを密漁し、これを日本円にして約39億円で売り抜けたという話が広まったことにあるという。

2014年10月末には該当海域にサンゴ密漁船と見られる中国漁船がこれまでで最多となる212隻確認されていたが、取締りを行う海上保安庁の巡視船の投入隻数が追いつかず、仮に積極的に違法漁船を摘発した場合、本土への移送に巡視船とヘリコプターが割かれてしまい残りの漁船が野放しになってしまうため、摘発せずに漁船に警告をして領海から追い出す措置に留めていた。11月21日に該当海域に巡視船を大幅に増勢できたことから積極的に摘発する方針に転換し、10月から12月21日までに10人の中国人船長を逮捕した。このうち4人が外国人漁業規制法違反となる領海内操業容疑であった。なお週刊文春によると、海上保安庁の特殊警備隊が出動して刃物を振り回して抵抗する中国人船長を銃器で制圧して逮捕した事例もあったという。



漁具による操業で倒れ砂に埋没しかけているシロサンゴ
=平成27年3月、小笠原諸島周辺海域

サンゴは海の生物の産卵や成育の場だった。

禁漁区にして守ってきたのに、海底の映像を見ると、まるで砂漠のようで涙が出た...と漁業関係者などが嘆いています。



こんなに綺麗で魚もたくさんいたころの海に戻る日はくるのでしょうか？